



災害に備える

家族で防災について話し合い、
出来ることから始めて災害に備えましょう。



「災害時、自宅に留まり生活できる場合は「在宅避難」を」

避難所は収容人数が限られていることから、自宅での生活が可能な場合は在宅避難をしましょう。その際、指定避難所で「在宅避難者」の登録をすることで、指定避難所から食料や物資を受け取ることができます。また、物資だけでなく、災害に関する情報も受け取ることができます。



1週間は困らず生活できる準備を

災害発生時は行政も機敏に動くことが難しい状況になります。支援が届くまでの少なくとも1週間は誰にも頼らずに暮らせるように備えましょう。備蓄は特別な物を備える必要はなく、いつもより少し多めに普段食べている食品や使用している日用品を買い置きしておき、古いものから順に使うようにしましょう。

食料の備え

長期保存可能な食品（レトルト食品、缶詰等）を
家族の人数分 ×
最低7日分ストック
しましょう。



備蓄量の目安

- 飲料水
1人1日3L
- 簡易トイレ
1人1日5回分



いざという時、非常用 持出袋に入れる貴重品等

- 財布
- 携帯電話
- お薬手帳
- 印鑑
- 免許証
- 通帳
- 保険証



非常用持出袋に 常備しておくもの

- 飲料水
- 食糧品(缶詰や乾パン)
- 下着
- 防寒着
- 軍手
- 雨具
- 持病の薬・常備薬
- 体温計
- マスク
- 消毒液
- 簡易トイレ
- 懐中電灯
- 電池式携帯電話充電器
- 携帯ラジオ
- 予備の電池



防災備蓄品として 準備しておくの良いもの

- 水を使わないシャンプー
- 消臭剤
- キャリーバッグ
- カセットコンロ・ボンベ
- カイロ
- 給水容器とじょうご
- マグカップ
- ハッカ油
- スライサー
- 紙皿
- 厚手のビニール袋
- 防災笛
- 履き慣れた運動靴
- 懐中電灯
- 乾電池
- 食品包装用ラップ
- ブルーシート
- 防災ヘルメット
- 衛生用品



日頃からできる事前の備え

食料備蓄とローリングストック

災害時には、食料や物資が不足する可能性があります。被災したときの自宅での生活に備えて、食料を備蓄しておくことが大切です。ローリングストック（循環備蓄）により、無理なく備蓄を行いましょう。



飲料水と簡易トイレの備蓄

災害時は水道や下水道、浄化槽等が使えなくなる場合があります。市販のミネラルウォーターなど、長期保存が可能な飲料水の備蓄と、使い捨て簡易トイレの備蓄が重要です。

地域のコミュニケーション

大きな災害が発生した際には同時に広い範囲で多くの被害が発生し、道路などの交通がマヒするため、「公助」には限界があります。そのため、共助(地域の住民同士での協力)が大切となります。日ごろから積極的に地域のコミュニケーションをとりましょう。



災害発生時の情報収集

災害発生時、間違った情報に従って行動すると危険な目にあいかねません。正しい情報を得てから行動するようにしましょう。

テレビ・ラジオ

災害時最も利用するのはテレビ、ラジオ。特に乾電池で動作するラジオは停電の中でも最も早く、確実な情報を入手するため有効です。



防災行政無線・広報車

避難情報を出し、救援物資の配布場所や給水車が来る場所など生活に密接にかかわる情報を流します。



SNS

X(旧 Twitter)やFacebookなどのSNSは貴重な情報源です。しかし、災害時は不正確なうわさや情報が流布することがあります。正しい情報を得るように心がけましょう。

ふじさわ防災ナビ
X(旧 Twitter)



風水害での避難判断フロー

事前にできること

① ハザードマップで自宅を確認

洪水、土砂災害ハザードマップで自宅が土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域指定にされていないか確認できます。ハザードマップは藤沢市ホームページで公開しており、市民センター等でも配布しております。

② 自宅から避難しやすい避難所、一時避難場所の確認

明治地区では、明治市民センターが地区防災拠点本部、明治小・中学校、羽鳥小・中学校が指定避難所となっております。この内、水害時の指定緊急避難場所は明治市民センター、明治小学校、羽鳥中学校の3か所です。一時避難場所は自治会等の自主防災組織で指定した避難場所です。自治会によっては一時避難場所へ集合してから避難所に向かうよう決めている場合もあります。避難の流れを把握するためにも、自治会等の防災訓練・避難訓練に参加しておきましょう。

③ 普段から自宅の周りを確認

自宅の周りやベランダに置いた鉢植えなどが飛ばないようにしましょう。側溝や雨どいを普段から掃除しておきましょう。



警戒レベル1 (気象庁等で大雨予報等を発表)

最新の防災気象情報に留意し、自宅が土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域に指定されている場合は特に注意しましょう。



警戒レベル2 (気象庁等で大雨注意報、洪水注意報等を発表)

ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認しましょう。

警戒レベル3 高齢者等避難 (防災行政無線等で伝達)

(気象庁等で大雨警報、洪水警報等が発表された時など)

避難に時間を要する人(高齢者、障がい者、乳幼児など)とその支援者は避難をしましょう。また、早めの避難が望ましい場所に居住している人も避難を開始しましょう。

防災行政無線の放送内容が聞こえなかったり、聞きとりにくかった場合、放送した内容を電話で聞くことができます。 ふじさわテレフォンガイダンスサービス 050-5536-7060

警戒レベル3から防災行政無線等での伝達が行われます(この際、原則、避難所は開設してあります)。「緊急放送! 緊急放送! こちらは、ぼうさいふじさわです。警戒レベル〇(〇〇〇〇)を発令しました。」※放送内容は適宜変更されます。



警戒レベル4 避難指示 (防災行政無線等で伝達)

(気象庁等で土砂災害警戒情報、氾濫危険情報等が発表された時など)

準備ができ次第、全員避難を開始しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。



警戒レベル5 緊急安全確保

(気象庁等で大雨特別警報等が発表された時など)

すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。

地震が発生した場合の避難フロー

地震発生! まずは身の安全を確保!!

すぐに物が「落ちてこない・倒れてこない・移動しない」場所に移動。自分自身と家族の命を守ることを最優先に考えて行動します。



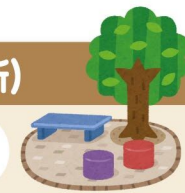
避難開始

避難指示や火災の危険がある場合は避難を開始しましょう。もし、火災の危険がなく、自宅の安全が確認できれば在宅避難に努めましょう。避難する際は

- ブレーカーを落とす
- 自宅や家族の安否情報は171等を活用する
- ガスの元栓を閉める
- 鍵をかける

一時避難場所 (自治会等の自主防災組織で指定した避難場所)

あなたの避難場所はどこですか? ()



の自宅が倒壊の恐れなし



在宅避難

物資受取



自宅が倒壊の恐れあり

明治地区の指定避難所

明治小学校	明治中学校	羽鳥小学校	羽鳥中学校
ニッ家町内会	パークハイツ湘南辻堂自治会	羽鳥山町内会	共和自治会
クリオ藤沢伍番館自治会	辻堂新町町内会	羽鳥南町内会	リノア湘南辻堂自治会
ファミール藤沢城南自治会	辻堂駅前ハイツ9号棟自治会	羽鳥向町内会	ガル池町内会
サンクタス湘南藤沢アネーロの丘自治会	辻堂駅前ハイツ自治会	羽鳥長山町内会	ステイツ湘南藤沢自治会
城町内会	クリオレジデンス湘南辻堂自治会	羽鳥本村町内会	ブラウドシーズン藤沢湘南テラス自治会
四ッ谷町内会	打越会	汲田町内会	羽鳥高山町内会
折戸町内会	羽鳥松和会	羽鳥丸山町内会	柏木町内会
太洋町内会			湘南台町内会

指定避難所 (自宅が被災し、自宅での生活に耐えられない方が避難所に避難します。)

あなたの家から近い指定避難所はどこですか? (明治小学校・明治中学校・羽鳥小学校・羽鳥中学校)



自宅が被災し、生活が困難な場合は指定避難所へ避難します。

※自宅被害が少なく、避難生活を必要としない方についても物資が不足した場合は避難所で受け取ることができます。そのような場合は各避難所で在宅被災者の登録をしましょう。

大規模火災発生時は



指定緊急避難場所 (大規模火災)

あなたの避難場所はどこですか? (神台公園周辺・芙蓉カントリー倶楽部)

「指定緊急避難場所(大規模火災)」は大規模な火災が発生して地域全体が危険な状態となったとき、火災の輻射熱や煙から身を守るための場所です。

地震、大雨の際は開設しませんのでご注意ください。